

平成31年度飛騨市立古川西小学校 経営構想

市の教育方針

ふるさと意識をもち 学び続ける人づくり

学校教育の方針

ふるさとを愛し たくましく生きる力を育む教育の推進

学校課題

- ・安全安心で、心身ともにたくましくのびる学校
- ・思いやりの心と感謝の気持ちで、仲間と関わる学校
- ・自分のよさや強みに気づき、自信がもてる学校
- ・地域（ふるさと）を誇りに思い、未来につなぐ学校

【学校の教育目標】 ふるさとを誇りに思い 心豊かで たくましい 古川西の子

【目指す姿】 **だれもが力を合わせ 明るく強く学ぶ 古川西小学校**

◎仲間とともに力を合わせ、自分のよさや強みを生かし、最後まであきらめないで課題解決に取り組む力を身に付け、自信と誇りをもって進学・進級します。

合言葉【つなぐ仲間・のびる自分】

【仲間づくり (ぽかぽか)】	【体づくり (もりもり)】	【学びづくり (きらきら)】
◎自分や相手のよさを認め、思いやりの心で仲間と関わります！ ◇どの子にも居場所があり、だれもが大切にされる学年・学級経営の推進 ◇たった一つの約束「自分がされていやなことは 人にしない 言わない」の遵守	◎命を大切にし、仲間とともに運動や活動に取り組みます！ ◇「命の日」を通して、安全意識の高揚と「自分の命は自分で守る」力の育成 ◇自分の目標（願い）に向かって、粘り強く取り組む運動や活動	◎自分の問いや願いをもち、仲間とともに主体的に学びます！ ◇自分の考えを相手に伝え、仲間の意見から考えを深める授業 ◇自己を見つめ、他者を思いやる道徳の授業と評価 ◇「暮らしの安全モデル校」の実践
【市学習習慣確立指針】「聴く・話す」力を身に付け、「主体的・対話的で深い学び」につなぐ ◆話す人の目を見て、だまって最後まで聴く ◆結論に根拠を付けて話す (授業改善の重点) ①自らの問いや願いをもつ ②どこから考え、どう捉えたかの根拠を話す ③考えをつなぎ、考えを深める		
【ふるさとづくり】 ◎地域（ふるさと）から学び、地域（ふるさと）を誇りに思います！ ◇自分から明るく元気な挨拶 ◇地域と連携・協働して取り組む「ふるさと学習」の充実		

【資質向上及び組織力の強化】

- 志を高く、和を尊び、誠実に生きる教職員 ⇒ 現職研修・不祥事根絶
- 明るく健康で、互いに気づき支え合う職場 ⇒ 健康管理・働き方改革

【教育理念】

- どの子にも温かいまなざしを ⇒ 子ども一人ひとりの姿こそ「命」そのもの
- 常に子どもの将来の姿を見据えて ⇒ 未来を切り拓く力を身に付けさせること
- 地域（ふるさと）の元気の源が学校 ⇒ 学校は、10年後・20年後の地域の姿